



# ひがき 尚子

ひさこ

つながろう北海道！  
つなげよう未来へ！

## 令和4年2～3月に受け入れの 議員インターン大学生作成 活動・視察報告

### 桑園あそびばプロジェクトのお話を聴く 2/14

桑園公園で子どもたちのための遊び場づくりをされている寺坂さんからお話を伺いました。子どもたちが伸び伸びと遊べる環境が減少しつつある風潮や中高生の心のケアや、対話をする姿勢の大切さなど子どもたちに関わられている視点からの貴重なご意見を伺いました。(田中)



### 北海道の歴史を学ぶ 2/23

江別市にある開拓の村と北海道博物館を訪ね、北海道のこれまでの歩みを考えました。見学中は時折吹雪に見舞われましたが、先人たちが雪の原野を開拓したからこそ、今日の北海道の発展があるというもので、頭の下がる思いです。(渋田)



### アイヌ文化について学ぶ 2/16

白老町にあるウポポイ(民族共生象徴空間)を訪ね、アイヌ文化について学んだ他、アイヌの伝統芸能上映を見ました。また、当時の料理再現が展示室で流れていても興味を唆られ、当時の食文化についても深く学ぶことができ、とても印象的でした。(遠藤)



### 中国残留邦人とそのご家族のご経験を聴く 3/7

中国残留孤児である高田さんの半生を語り部である娘の泉田さんから伺いました。高田さんは日本に帰国されてからも言語の壁があり大変なご苦労をされていることが窺えました。また泉田さんご自身が大学時代から日本に来られたご経験を伺い、文化の違いに戸惑われたお話が印象深かったです。(田中)



### 日本の防衛を考える 3/15

自衛隊札幌地方協力本部の宮崎本部長による講演を聴講しました。周辺国との関係を含め、日本の防衛について解説して頂きました。また自衛官は政策の立案や座学での研修をする機会も多いことをご説明頂き、自衛隊の職業に対するイメージが変わりました。(渋田)



### 泊原発について学ぶ

泊村にあるとまりん館で泊発電所の概要について学び、また神恵内村でNUMOの方から対話活動や文献調査について学びました。泊発電所の安全対策や再稼働に向けた取り組みについて、原発の現状について学び、更に発電所の中に入れて頂き中を見学しました。普段考えることのない原発について考える良い機会でした。(遠藤)

🎁あとがき🎁 任期4年目になりました。これまでの視察・活動により様々な課題や意見を知ることができ、気持ちを引き締めて、みなさまの声を道政に反映するべく邁進してまいります。参院選では、安倍元首相銃撃という異常事態のなかでの投票でした。安らかなるご冥福をお祈り申し上げます。年々暑さが厳しくなり北海道も空調機器が必需品になりつつありますが、感染対策と併せて体調にご留意ください。 檜垣尚子

**檜垣尚子 北海道議会議員** S45.3.5 札幌市中央区生  
趣味: ヴァイオリン  
ボーセリンアート  
☆ 水産林務常任委員会 理事  
☆ 新幹線・総合交通体系対策特別委員会 理事  
☆ 自民党・道民会議政策審議委員会 委員  
☆ 石狩湾新港管理組合 議会議員

**ひがき尚子政策事務所**  
〒064-0822 札幌市中央区北2条西24丁目1-14MIビル3F  
TEL 011-215-7372 FAX 011-215-7472  
E-mail: higaki.h35@gmail.com  
HP: <https://www.higakihisako.com/>  
FB: <https://www.facebook.com/higakihisako/>

## ごあいさつ

知床半島の観光遊覧船沈没事故でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、行方の分からない方々の一日も早い発見を切望してやみません。また、捜索に携わる方々と、関係機関のご努力に敬意を表します。一方、ウクライナ国へのロシア軍侵攻で今なお悲惨な戦闘が続いていますが、東欧有数の穀倉地帯であるウクライナに一刻も早く平和な日々が戻ることを願うばかりです。

さて、新型コロナウイルス感染症においては、日頃の感染防止対策の励行やワクチン接種にかかるご理解・ご協力等、市民皆様並びに関係機関のご努力の賜物と深く敬意を表します。二年余にわたる産業経済活動等への様々な制約により、地域経済は疲弊度を増しつつある中「観光需要喚起策」を打ち出す矢先“MA.5”が全国的に猛威を振るっていますが、社会経済対策を維持しながら、この危機を乗り越えていきたいと思っております。

この夏、大通公園には“YOSAKOIソーラン祭り”やビアガーデンなど3年ぶりに人々の歓声が響き渡り、賑わいが戻りました。穏やかな日常の有難さを心にとめて、引き続きウィズコロナ社会創造をめざし、微力を尽くしてまいりたいと思っております。

北海道議会議員 **檜垣尚子**



### 知事公館エリア ～緑地編～

居住区域の有効活用が課題になっているこのエリアの敷地内には、縦穴住居跡や約2400本の樹木が生息し、桑園碑では「開拓まつり」が行われています。「長い歴史の中で築かれ、守られてきた貴重な財産を次世代へ引き継ぐため検討を深める」との知事の答弁にもあるように、五十年百年先を見据え、その価値を高められるよう、引き続き議論を重ねていきたいと考えています。



開拓まつり: 養蚕のため南1条以北と西8丁目以西の地域を桑畑にするため、旧庄内藩(山形県)の士族により開墾され桑苗を植樹した。先人への感謝と次世代への史実の伝承等のため山形県庄内から県人会の方々を訪れ開催される。桑園小学校6年生が碑の文を朗読する。

エゾエンゴサクが一面に咲く春

# 第1回北海道議会定例会

## 一般質問要旨

令和4年第1回北海道議会定例会(2/25~3/24) 本会議一般質問(3/8)

### 子育て支援の充実

「子育て世帯訪問支援臨時特例事業」子育て家庭や妊産婦・ヤングケアラーなどの家庭を支援員が訪問し、不安や悩みを傾聴、家事や育児の支援を実施するが、実施主体となる市町村の支援策を伺う。  
鈴木直道知事→買い物代行などの生活支援や保育所などへの送迎、悩みごとの相談などの育児支援を充実し、虐待リスクの低減やヤングケアラーの支援のため、事業実施主体となる市町村に対し、事業内容の周知を図り、全道域で取組みが進むよう働きかけていく。



### 在宅医療の推進

本道の在宅医療サービスは、各地域の医療・介護資源や人口分布・世帯構成などを踏まえ、**地域実情に沿った提供体制**の構築が必要だ。患者やその家族と医療従事者へのハラスメント未然防止の取組みも行うことが重要だ。  
三瓶徹保健福祉部長→多職種連携協議会の医療と介護の連携促進や、ITCの活用、医療従事者向け研修会による患者やご家族の皆様との信頼関係作りについて、意見交換の場を設けるなど。

### 北海道Society5.0 実現に向けて

本道の経済、医療、教育、観光、交通、物流などの分野の課題解決へ産官学や地域が連携協力し、**ICTやAIの推進**を図る「北海道Society5.0計画」の実現に向けて、人材の確保・育成対策を伺う。  
渡邊宏和次世代社会戦略監→学識経験者や民間企業等ワーキンググループを新設し、必要なデジタル人材の役割やスキルを整理した。民間企業との連携協定を活用した研修、人材の道内定着に向け、**デジタル人材の育成確保**に取り組む。

人材育成のための教育モデル官民連携の公立高校と短大・専門学校などが統合した5年の教育支援プログラムの「P-TECH」や高校のデジタル人材の育成について伺う。  
倉本博史教育長→子供たちが高度なICT社会を担う人材として成長できるよう、企業や大学等との連携協定を活用し、情報分野の**専門家講師がデジタル技術**を指導し、**eコマース**を活用した学習活動を推進、高校のデジタル人材育成に努める。

### 新幹線・総合交通体系対策特別委員会質疑

#### 悲惨な重大事故を繰り返さない 安心安全な公共交通

知床沖での痛ましい事故の発生で、今後道内外の観光客が公共交通を安全に利用するために、国による特別監査の実施状況及び今後の予定は？  
交通企画課長→国は運行事業者者に事故発生時の状況や運行管理体制、乗組員の安全教育、**安全管理規程の遵守**等に関する特別監査を実施している。「知床遊覧船事故対策検討委員会」を設置し、安全管理規程の実効性の確保、安全確保のチェックの強化へ中間とりまとめの検討を行う。

#### 誰もが安全で快適な公共交通

交通企画監→国の特別監査や検討委員会での議論等、**安全対策の徹底**を求める。「交通政策総合指針」で、安全で快適な交通サービスの提供を交通事業者の役割と明記し、**鉄道・バス・フェリー**などに対し安全確保を要請した。

#### 多様な交流を支える空港へ・丘珠

札幌市は**丘珠空港**の利活用で、一年を通じた路線展開、広域交通拠点とし、**1800mの滑走路延伸**や**運用時間の1時間程度**の拡大等「丘珠空港の将来像(仮)」を公表した。その効果は札幌市のみならず北海道の発展だと考えるが、今後の対応は？



航空港湾局長→道内航空ネットワークの**拠点空港**を目指し道内医療への貢献や防災機能の集約など、幅広い分野での役割を果たす。札幌市と緊密に連携する。**航空課長**→札幌市は7月以降**パブリックコメント**や**意見交換会**を実施し今秋にも市議会に報告し正式決定する予定。

### 水産林務常任委員会質疑

#### 赤潮 ウニ/ツブ類/タコ 大きな被害

昨年9月の道東の赤潮被害対策の「北海道太平洋沿岸赤潮被害対策に関するロードマップ(案)」作成にあたり、**海域全体の正確な被害状況を把握**するための調査を行ったが、内容及び結果は？  
水産振興課長→沿岸域のウニなどを対象とした潜水調査、深い海域のツブ類などの被害や海底の状況確認のための水中カメラでの調査と、地元漁協から発生後の魚種毎の漁獲状況を聞き取り、過去の漁獲量と比較するなどにより被害の把握を行った。**ウニは大幅に下回り、ツブ類なども生息が少ないことを確認**、赤潮発生前後を比較すると大きく減少している。  
水産林務部長→道総研水産試験場などと連携し、赤潮の影響調査とともに発生から一年間を経過した**本年9月までの漁獲状況**を確認し、年内をめどに被害状況をまとめる。



### 視察・活動



水産林務委員会・道外視察 広島・香川・愛媛

水産技術研究所 広島 有害赤潮・藻場保全に関する取組をきく

水産林務委員会で水産の技術や木材の現状を視察しました。北海道の水産業・木材業へ繋げていきたいと思ひます。



中国木材(株) 広島 ベイマツ・国産等集成材について



西条市西消防署河北出張所 愛媛 耐震・断熱に強いCLTパネル工法 女性専用トイレやシャワー設置

おりづるタワー 広島 観光施設の木材利用 床材に檜、天井に杉



海水魚類養殖漁業協同組合 香川 持続的な養殖の生産確保 魚類養殖の漁場環境保全と鮮度保持について

### 視察・活動



函館市 北斗市 ワイナリーの現状視察



北海道植樹祭 マツ植樹



政策早朝勉強会 燃料・飼料・肥料の高騰・公立高等学校配置計画案



代表質問の意見交換会



北広島市 食品工場視察



稚内 調査船北洋丸竣工式



旭川駐屯地90周年記念式典



令和5年度 国の施策予算に関する中央要請

神谷水産庁長官



天羽林野庁長官